

Panasonic



Skype™ でビデオ通話を楽しもう

はじめに

Skype™ を利用すれば、ビデオ通話をすることができます。ご利用の機器によっては留守録機能もご利用できます。


- ご利用の機器に、別売品のビエラ コミュニケーション カメラを接続してご利用ください。
(カメラは、USB ハブを使わずにご利用の機器の USB 端子に直接接続してください。)
- ご利用の機器を、光ファイバーなどのブロードバンド回線でインターネットに接続してください。
- 無線 LAN のご利用は、画質劣化の原因になることがあります。
- BD-Video の再生や録画中など機器の状態によっては、Skype をご利用いただけません。
- Skype の登録・サインイン・Skype ユーザー間の通話等は無料ですが、一部有料のサービスがあります。

Skype の詳細については、下記のホームページをご覧ください。

<http://www.skype.com/>



Skype は 110 番や 119 番の緊急電話には使用できません：
Skype は通常の電話に取って代わるサービスではないため、
緊急通報に使用することはできません。

- 留守録機能は、Panasonic の独自機能です。
- 掲載の画面および表記は、実際の表示とは異なる場合があります。
- Skype、関連する商標とロゴおよび  マークは、Skype Limited 社の商標です。

Skype を使うには

ビデオ コミュニケーション カメラを機器に接続する

Skype にアクセスする (4 ページ)

アカウントをお持ちでない場合

Skype のアカウントを取得する
(5 ページ)

アカウントをお持ちの場合

Skype にサインインする
(6 ページ)

初回の設定が
済んでいる場合

カメラの位置の調整と通話テストを行う (7 ページ)

留守録機能がある場合

留守録機能の設定をする (8 ページ)

留守録機能がない場合

相手先をコンタクトリスト (相手先一覧) に登録する (9 ページ)

Skype を使う

ビデオ通話をかける (10 ページ)
留守録にメッセージを残す (11 ページ)

着信したときは (12 ページ)
留守録とボイスメールの再生 (13 ページ)

Skype をはじめる

Skype にアクセスする



(この画面は初めて Skype にアクセスした場合にのみ表示されます)

1. 「テレビでネット」から「Skype」にアクセスする
 - 操作は、ご利用の機器の取扱説明書をご覧ください。
 - カメラの接続を求めるメッセージが表示された場合は、接続を確認してから、「ホームスクリーンへ戻る」を選んでください。

2. 「開始する」を選ぶ

(アカウント設定画面へ)

Skype のアカウントを取得する



1. 「いいえ」を選ぶ
 - アカウント登録は無料です。
 - アカウントを既にお持ちであれば「はい」を選んで、サインイン画面へ。
2. フルネーム、ご希望の Skype 名、パスワード、お持ちの E メールアドレスを入力する
 - 入力した Skype 名がすでに登録されているというメッセージが表示されたら、別の名前を入力してください。
3. 各文書に示された Skype の使用条件を確認し、同意する
 - 同意すると自動的にサインインします。次回 Skype にアクセスすると、サインイン画面が表示されます (6 ページ)。ただし、留守録を設定すると (8 ページ)、次回以降も自動的にサインインします。
 - 同意しない場合は、Skype を利用できません。

(カメラの確認画面へ)

Skype にサインインする

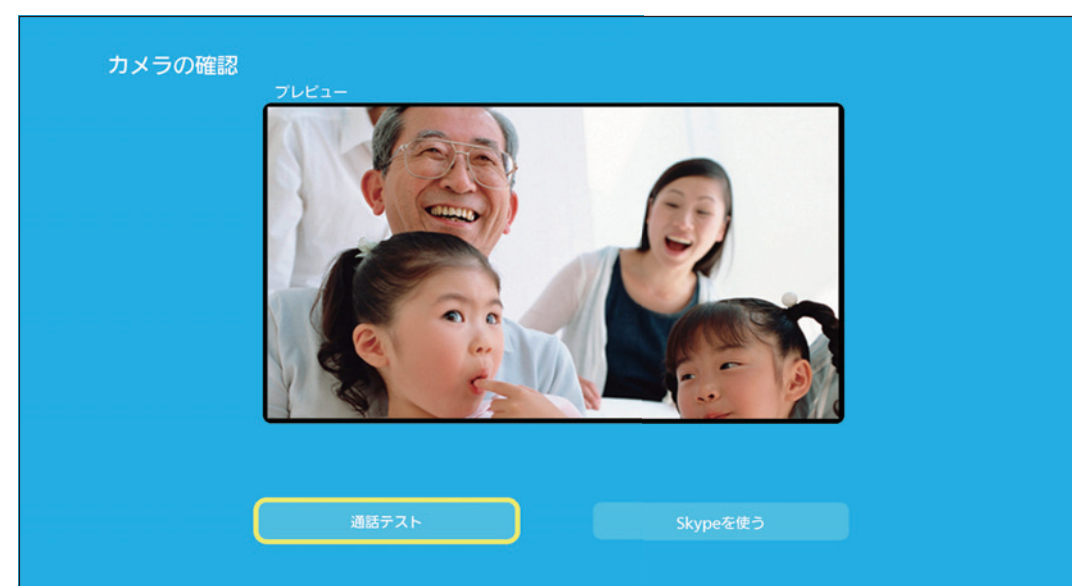
機器の電源を切った状態でも、着信を受けられるように設定しておくると便利です
(下記手順 3) (この機能がない機器もあります)



1. 登録した「Skype 名」と「パスワード」を入力する
2. 「自動的にサインインする」にチェックを入れる
 - 機器の電源を [入] にするだけで自動的にサインインし、電源が入っている間は着信を受けることができます。
3. 「電源 [切] の状態で着信を受ける」にチェックを入れる
 - 機器の電源 [切] でも、着信を受けることができます。
 - 電源 [切] 時の機器の消費電力が上がります。
 - 設定後、Skype メニューの「設定」→「高度な設定」で、設定を変更することができます。
4. 「サインイン」を選ぶ

(カメラの確認画面へ)

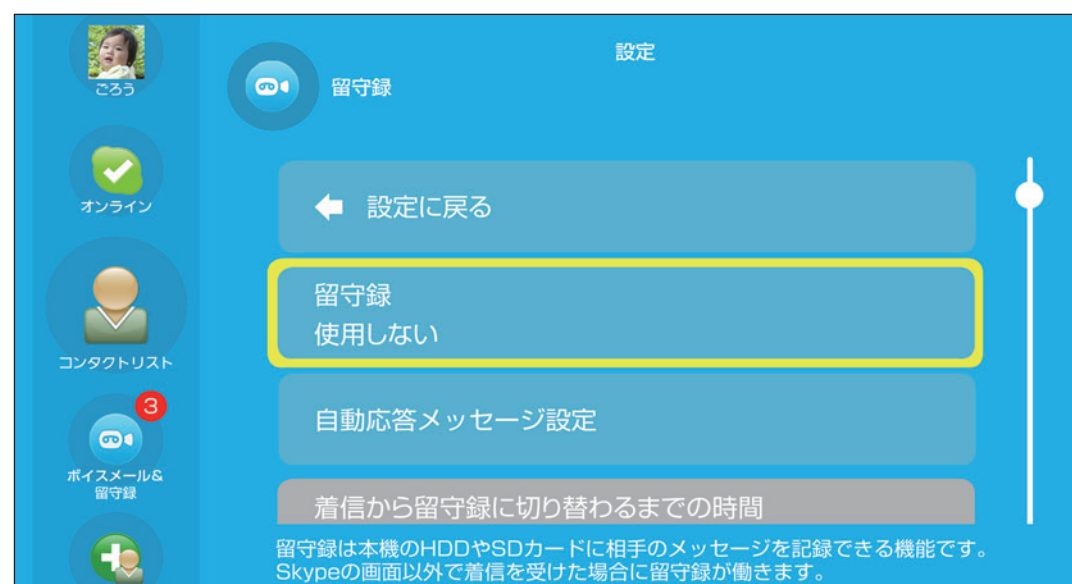
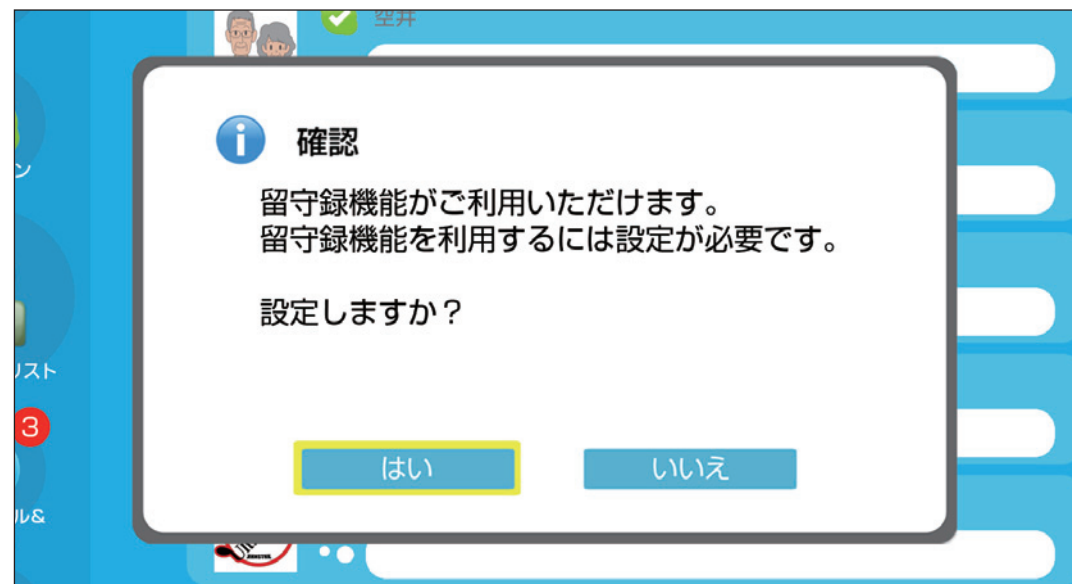
カメラの位置の調整と通話テストを行う



1. カメラの位置を調整する
 - プレビューを見ながら調整します。
 - 設定後、Skype メニューの「設定」→「高度な設定」→「デバイス設定」から再度、カメラの調整を行うことができます。
2. 「通話テスト」を選んで、通話音量を調節する
 - マイクに向かって声を出し、スピーカーからの音量を調整してください。
 - 設定後、Skype メニューの「コンタクトリスト」→「Skype 音声テストサービス (Echo/Sound Test Service)」から再度、通話テストを行うことができます。

(留守録機能の設定へ。留守録機能がない場合は、相手先の登録へ)

留守録機能の設定をする（対応機器のみ）



1. 「はい」を選ぶ
 - 留守録を設定しない場合は「いいえ」を選んで、相手先の登録へ(9 ページ)。
2. 「留守録」を選んで、「はい」を選ぶ
3. 「記録」を選んで自動応答メッセージを作成し、設定が完了したら「OK」を選ぶ
 - 自動応答メッセージを作成しないと、留守録機能は使えません。
4. 「留守録に戻る」を選んで、「留守録」を選ぶ
5. 「使用する」を選んで、確認画面が表示されたら「はい」を選ぶ
 - 次回から、電源を切っていても留守録で応答できます。すでに6 ページで手順 2, 3 の設定をしていると、確認画面は表示されません。

留守録は、HDD または SD カードに保存されます

- HDD 非搭載機器の場合、機器に SD カードを入れておく必要があります。
- HDD 搭載機器の場合、HDD の残量が減ります。「設定」→「留守録」→「留守録の保存先」で保存先を SD カードに変更することもできます。
- 使用する SD カードの残容量は、512 MB 以上を推奨します。
- 留守録の最大記録件数は 50 件です。

(相手先の登録へ)

相手先をコンタクトリストに登録する

コンタクトリストに登録していないと、ビデオ通話で相手先の映像が表示されません

- 「コンタクトの追加」を選び、画面表示にしたがって相手先を登録する。

Skype メニュー



Skype を使う

ビデオ通話をかける

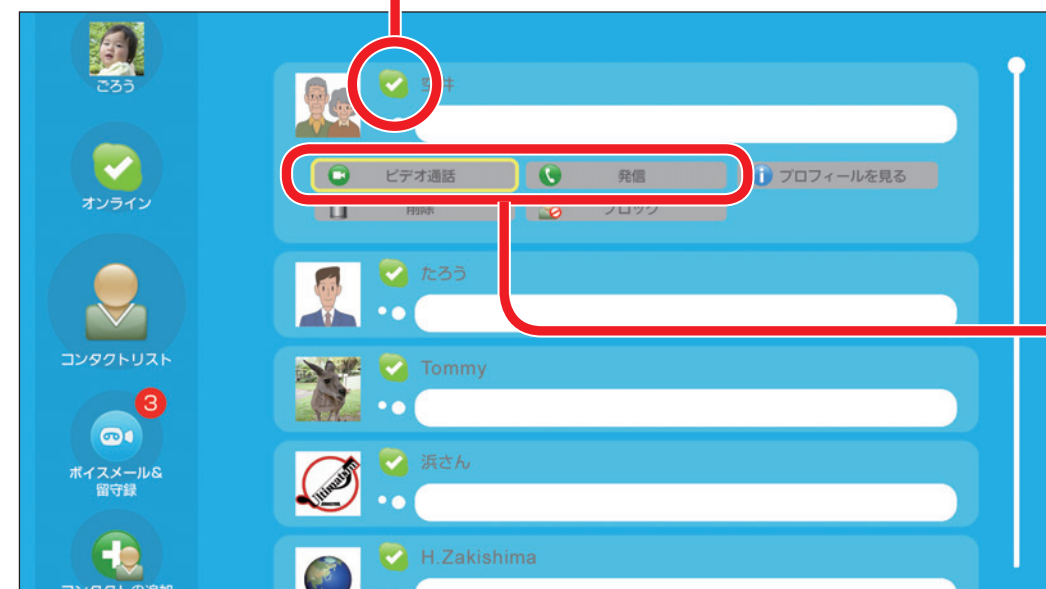
1. 相手先の状態が、オンライン (✓) であることを確認してください

• 相手先の状態

✓ : オンライン 🕒 : 退席中 🚫 : 取込み中
📞 : 通話転送中 🚫 : 通話拒否 ✖ : オフライン

2. コントラクトリストから相手先を選び、「ビデオ通話」を選ぶ

• 音声だけで通話する場合は、「発信」を選びます。



ビデオ通話メニュー

🔇 : ミュート (音声の送信を止める)

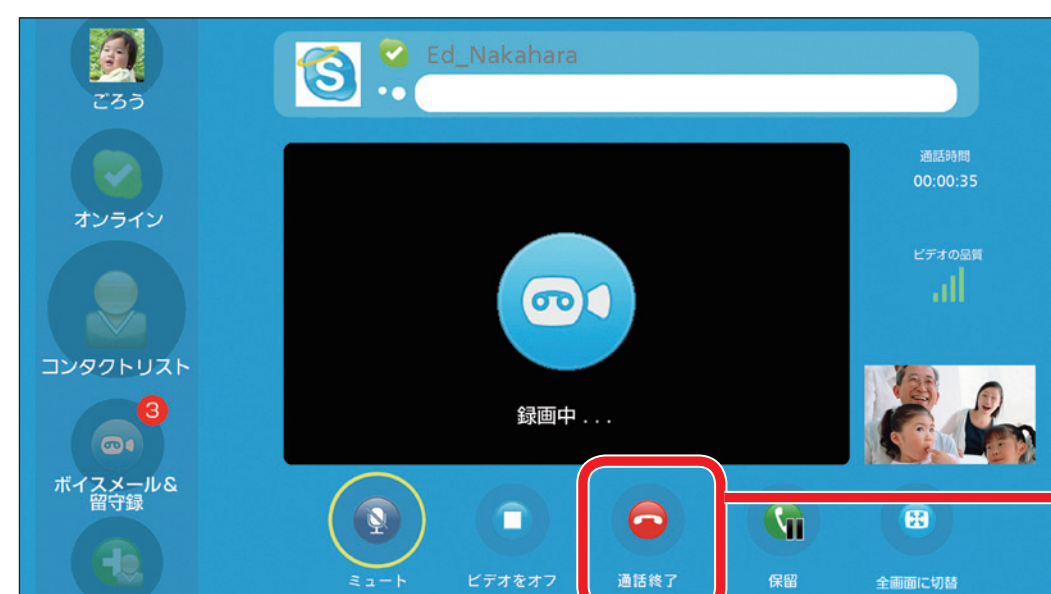
📺 : ビデオをオフ (映像の送信を止める)

📞 : 通話終了

📞 : 保留

📺 : 全画面に切替 (相手先の映像を全画面表示にする)

留守録にメッセージを残す



1. 自動応答メッセージが流れてビープ音が鳴ったあと、留守録に残したいメッセージを話す
 - 最大記録時間は 60 秒です。
 2. メッセージを話し終わったら、「通話終了」を選ぶ
 - 最大記録時間を過ぎると、ビープ音が鳴り留守録は終了します。
- 留守録は Panasonic の独自機能であり、現在、他の Skype 機器ではサポートされていません。

着信したときは



機器の着信音でお知らせします

リモコンの [決定] を押し、応答してください

- 機器の電源が [切] の場合は、電源を入れ、テレビ画面に機器の映像が表示できる状態にしてください。
- 機器が使用状態のときは、画面に相手先情報と Skype マーク (S) が表示されます。
- リモコンに Skype マークボタンがある場合は、押すと音声通話ができます。音声通話中、「ビデオをオン」を選択すると、ビデオ通話を行うことができます。

着信メニュー

- 📞 : ビデオで応答
- 📞 : 応答 (音声のみ)
- 📞 : 留守録 (留守録による応答が始まります) (対応機器のみ)
- 📞 : 拒否
- 📞 : パネルを隠す





- 機器によっては、電源 [切] の状態では着信を受け付けません。
- Skype メニューの「設定」→「サウンド」で着信音の設定ができます。
- 着信音以外に、機器によって着信ランプや本体表示窓の Skype 名の表示でも、お知らせします。
- 留守録機能が使える機器は、着信から一定時間が経過すると、留守録による応答が始まります (Skype 画面表示中の着信は、留守録で応答はできません)。

留守録（対応機器のみ）とボイスメールの再生

着信時の状態により、留守録かボイスメールに保存されます

1. Skype メニューの「ボイスメール&留守録」を選ぶ
 - 「ボイスメール&留守録」の右上の数字は、未再生の留守録とボイスメールの数を示しています。
2. 再生したい留守録やボイスメールを選び、「再生」を選ぶ

メッセージの種類

-  : 留守録（未再生）
-  : 留守録（再生済）
-  : ボイスメール（未再生）
-  : ボイスメール（再生済）

- ボイスメールとは
機器が着信を受けることができない状態のときに、音声のみを保存する機能です。（Skype ホームページ参照）
- 留守録で応答中、予約録画の開始や BD-Video の再生を開始するなど、Skype が起動できない状態になると、留守録が止まります（記録中のメッセージは記録したところまで保存されます）。

機器の着信表示（対応機器のみ）

着信ランプや本体表示窓で、着信と未再生の留守録やボイスメールを確認できます（機器によって表示方法は異なります）

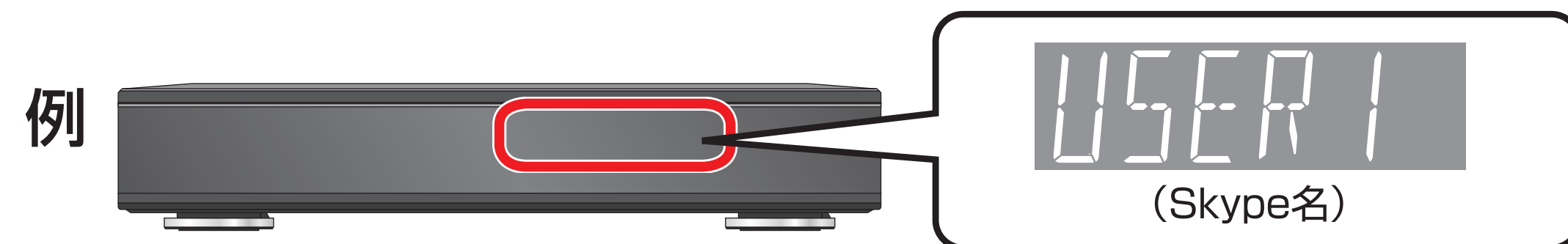
着信ランプ



着信中のとき	早く点滅します
留守録の自動応答中や記録中のとき	点灯します
未再生の留守録とボイスメールがあるとき	ゆっくり点滅します

- Skype メニューの「設定」→「高度な設定」→「本体 LED 制御」で、着信ランプ点滅の有無を設定できます。

本体表示窓











着信中に Skype 名が表示されます

- 機器によって、未再生の留守録やボイスメールがあることを示すメッセージも表示されます。

その他の Skype の機能

Skype メニュー

	設定	Skype の各種設定ができます。カメラの調整なども、ここで行います。
	アカウント	自分の Skype アカウントの確認と設定ができます。Skype のサインアウトもここで行います。
	状態	他の Skype ユーザーの端末画面に表示される自分の状態を設定します。
	ボイスメール & 留守録	録音されているボイスメール（有料*）と留守録のリストを表示します。
	コンタクトの追加	コンタクトリスト（相手先一覧）に新しい相手先を登録します。
	通話履歴	Skype による通話の履歴を表示します。
	電話へ発信	Skype を通じて一般電話に音声電話をかけることができます。 （有料*）
	コンタクト要求	他の Skype ユーザーからのコンタクト登録の要求を表示し、登録できます。



有料*

ご利用の場合は、クレジットカードやプリペイド方式でご自分のアカウントに金額を設定し、サービスを申し込む必要があります。

詳しくは、Skype のホームページをご覧ください。

<http://www.skype.com/>

（機器からの入金操作はできません。）

よくあるご質問

サインインができない	<ul style="list-style-type: none">● アカウント取得時に登録した「Skype 名」と「パスワード」をサインイン画面で正しく入力してください。● 既にお持ちのアカウントをご利用の場合、そのアカウントのコンタクトリストに約 150 件以上の登録があるをご利用できません。新しいアカウントを取得してください。
別のアカウントを利用できない	<ul style="list-style-type: none">● Skype メニューに表示されている、自分の Skype 名のアイコンを選び、「サインアウト」を選んでから、別のアカウントでサインインしてください。
自動的にサインインしない	<ul style="list-style-type: none">● Skype メニューの「設定」→「高度な設定」→「自動的にサインインする」を「はい」に設定してください。
電源 [切] で着信を受けられない	<ul style="list-style-type: none">● Skype メニューの「設定」→「高度な設定」→「自動的にサインインする」と「電源 [切] の状態で着信を受ける」を「はい」に設定してください。● 機器が対応していない場合は着信できません。
留守録ができない	<ul style="list-style-type: none">● 対応機器のみご利用できます。● Skype 画面表示中は、留守録の応答はご利用できません。● 留守録設定をしてから「サインアウト」をする、または「自動的にサインインする」を「いいえ」にすると、留守録機能はご利用できません。Skype メニューの「設定」→「留守録」→「留守録」を「使用する」に設定しなおしてください。
相手先の映像が映らない	<ul style="list-style-type: none">● コンタクトリストに登録していない相手先の映像は映りません。相手先を「コンタクトの追加」または「コンタクト要求」で登録してください。● 相手先のご利用機器によっては映像を表示できない場合があります。
音声にノイズが混じったり、ハウリングが起こる	<ul style="list-style-type: none">● テレビの音量を下げてください。● テレビのサラウンド効果を解除してください。● マイクとスピーカーの距離を離してください。